

由布市湯布院地域複合施設建設について(経過報告)

昭和46年建設の「湯布院公民館」は、

耐震工事は行っていますが、築後46年が経過し老朽化が進んでいます。また、エレベーターがなく階上に行く際にも非常に不便を来してる状況です。

昭和37年建設の「湯布院庁舎」は、

築後56年が経過し耐震基準を満たしていない現状で、平成28年4月の「熊本・大分地震」が発災してから、大変不安を感じている状況です。

「公民館づくり市民塾:7回」や「地域懇話会:4回」を開催し議論を重ねました

両施設とも建替えが必要であり、利便性や今後の施設維持を考え両機能を併せた

湯布院地域複合施設建設

が提案されました

「建設検討委員会」・「建設庁内検討会議」・「作業部会」で協議を行いました

- 複合施設は、現在の湯布院庁舎の跡に建設します。
- 2020年(平成32年)度末の完成を目指します。
- 建設期間中の仮庁舎は、湯布院公民館内に設置します。
- 複合施設の設計は、プロポーザル方式で設計者を選定します。
- 由布市湯布院地域複合施設建設における建設基本構想を平成30年5月に策定しました。

『生活と文化が融合するまちづくり拠点』をコンセプトに

複合施設の

～基本的な考え方～

- i ひとにやさしい施設
- ii 地域の防災拠点・避難所としての機能
- iii 地域特性・予防に応じた施設内容
- iv 地域コミュニティの拠点としての役割

～6つの機能～

- ①行政サービス機能
- ②社会教育・生涯学習支援機能
- ③健康づくり支援機能
- ④コミュニティ活動支援機能
- ⑤子育て支援機能
- ⑥地域防災拠点機能

～今後の予定～

平成30年8月～

複合施設基本設計・実施設計

・設計に係る市民懇話会・パブリックコメント聴衆

平成30年10月～

湯布院公民館改修工事(約3ヶ月)

平成31年2月頃

湯布院公民館へ庁舎機能の引っ越し

(引っ越し終了後)

現湯布院庁舎敷地内建物解体工事(約8ヶ月)

平成31年度～32年度 複合施設建設工事

上記のとおり複合施設建設に伴う工事を計画しています。市の行事等により、地域内の公共施設の会議室やホール等が不足することが予想されます。市民の皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願い申し上げます。